KUROBANE HIGH SCHOOL

令和８（2026）年度入学生用学校案内

栃木県立黒羽高等学校

校　訓

明るく
正しく
たくましく

教育目標

進んで学び　思考力を培う
心身を鍛え　根気を養う
責任を重んじ　勤労を尊ぶ

本校の取り組み

学校運営協議会の開催
コミュニティスクールとして、地域と結び、生徒の豊かな人間性を育みます。

特例校指定と魅力ある教育課程編成
一人ひとりに目が届きやすく、多様な進路実現を可能にする教育課程（単位制）。

通級による指導の実践
個の困り感を把握し、生徒理解と指導・支援に努め、個の伸長を図ります。

教育課程 令和7(2025)年度入学生

	1年次	2年次			3年次			
1	現代の国語 ②	論理国語 ④			文学国語 ④			1
2								2
3	言語文化 ②							3
4								4
5	歴史総合 ③	公共 ②			地理総合 ②			5
6								6
7		数学Ａ ②			体育 ③			7
8	数学Ⅰ④							8
9		生物基礎 ／ 化学基礎 ③						9
10					英語コミュニケーションⅡ ③			10
11								11
12	科学と人間生活 ③	体育 ②						12
13					ソフトウェア活用 ②			13
14		保健 ①						14
15	体育 ③	音楽Ⅱ ／ 美術Ⅱ ②			書道Ⅰ ／ 器楽 ／ ビジュアルデザイン ／ 地域探究 ②			15
16								16
17		英語コミュニケーションⅡ ④			ベーシック英語 ②	古典探究 ④	数学Ｃ ②	17
18	保健 ①							18
19	音楽Ⅰ／美術Ⅰ②				ベーシック数学 ②		地学基礎 ②	19
20								20
21	英語	情報処理 ②			ビジネス	応用音楽 ②		21
22	コミュニケーションⅠ④				コミュニケーション ②			22
23		フードデザイン ／	日本史探究 ／	数学Ⅱ ④	情報の表現と管理 ②	絵画 ②	論理・表現Ⅰ ④	生物 ／ 化学④	23
24		スポーツⅥ ④	世界史探究④						24
25	家庭基礎 ②				ペン習字 ②	スポーツⅡ ②	倫理 ②	物理基礎 ②	25
26									26
27	情報Ⅰ②	簿記 ／ 保育基礎 ②	国語表現 ②	数学Ｂ②	簿記 ／ 保育基礎 ②		国語表現 ②	数学探究 ②	27
28									28
29	黒羽こころみ学習 ①	黒羽こころみ学習 ①			黒羽こころみ学習 ①				29
30	LHR ①	LHR ①			LHR ①				30
(31)	（黒羽はばたき学習 ①）	（黒羽はばたき学習 ①）			（黒羽はばたき学習 ①）				(31)
	共通	就職向け 選択科目	進学向け 選択科目		就職向け 選択科目	文系進学向け 選択科目	理系進学向け 選択科目	

スクール・ミッション

- 地域との連携・協働による探求学習や個に応じた多様な学びを通して、自己実現を図り地域を支える人材を育成する学校

アドミッション・ポリシー

- 本校のスクール・ミッションおよびポリシーをよく理解し、本校入学を強く志望する生徒
- 前向きで主体的に学習および行動する意欲を持ち、自己の向上を目指して努力しようとする生徒
- 基本的生活習慣や規範意識を身に付けており、周囲と調和を図りながら協力して諸活動に懸命に取り組もうとする生徒
- 地域社会に関心を持ち、地域の活動に参加するなど発展に向けて貢献する意欲のある生徒

黒羽こころみ学習

本校では、黒羽こころみ学習（総合的な探究の時間）を各学年独自のテーマに基づき、実施しています。

自ら課題を見つけ、自ら学ぶ力を身に付ける
学び方やものの考え方を身に付ける
自己の在り方や生き方を考えることができる

第１学年「環境学習」
体験学習やグループ学習を通して、身の回りの環境について学び自己の在り方を考える。

第２学年「地域理解学習＆異文化理解学習」
地域理解学習および、修学旅行に関連した文化理解学習を通して、地域文化の理解、関心を深め、自己の生き方を見つめる。

第３学年「進路学習」
上級学校・職場見学やビジネスマナー講習など、実践的な進路学習を通して、自己の生き方を考える。

特色ある学校行事（予定）

4月	入学式 創立記念日 新入生歓迎花見句会	10月	芸術鑑賞会
		11月	
5月	スポーツ大会		
6月	黒羽こころみ学習	12月	修学旅行
7月	インターンシップ （職業体験学習）	2月	業種説明会 予餞会
8月	一日体験学習		
9月	黒羽こころみ学習		
10月	体育祭 （八溝祭（学校祭）と隔年で実施）	3月	卒業式

入学式

八溝祭

花見句会

修学旅行

スポーツ大会

予餞会

体育祭

卒業式

部　活　動

■ **運動部**　・テニス（硬式）　・バドミントン　・卓球　・陸上競技　・野球　・相撲

■ **文化部**　・合唱　・美術　・演劇　・黒羽太鼓

「6部の運動部と4部の文化部から成り、多くの生徒が練習に励み、大会での上位入賞を目指したり、仲間づくりに努めたりしています。」

相撲部
★17連覇★　県総体兼関東予選相撲大会　団体　優勝（2025年度）

黒羽太鼓部
第46回全国高等学校総合文化祭　郷土芸能部門出場

卒業生の進路について

令和７年３月卒業生の進路状況

大学短大 11%	専門学校等　31.2%	就職　57.8%	その他 0%

卒業生の主な合格先（過去３年間）

４年制大学
秋田県立大学
宇都宮共和大学
金沢工業大学
桐生大学
国際医療福祉大学
国士舞大学
こども教育宝仙大学
埼玉学園大学
作新学院大学
城西大学
駿河台大学
帝京大学
東北福祉大学
日本経済大学
白鷗大学
文星芸術大学
法政大学
明海大学
明治大学

短期大学
足利短期大学
宇都宮短期大学
都山女子大学短期大学部
國學院大学栃木短期大学
埼玉女子短期大学
作新学院大学女子短期大学部
佐野日大短期大学
足利短期大学
宇都宮短期大学
都山女子大学短期大学部
埼玉女子短期大学
作新学院大学女子短期大学部
佐野日大短期大学
実践女子大学短期大学部

専門学校
足利製菓専門学校
宇都宮アート＆スポーツ専門学校
宇都宮歯科衛生士専門学校
宇都宮日建工科専門学校
宇都宮ビジネス電子専門学校
宇都宮メダイア・アーツ専門学校
大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校
大原簿記情報ビジネス医療専門学校宇都宮校
国際医療福祉大学塩谷看護専門学校
国際看護介護保育専門学校
国際情報ビジネス専門学校
国際テクニカル調理製菓専門学校
国際テクニカルデザイン＆自動車専門学校
国際テクニカル理容美容専門学校
国際ファッションビューティ専門学校
国際ペット総合専門学校
済生会看護専門学校
さくら総合専門学校
さくら看護専門学校
つくば国際ペット専門学校
栃木介護福祉士専門学校
栃木県農業大学校
栃木県美容専門学校
栃木県立衛生福祉大学校
栃木県立県央産業技術専門校
那須看護専門学校
日産栃木自動車大学校

就職先企業
医療法人大田原厚生会宝井病院
エス・オー・シー　栃木工場
大谷加工　那須工場
将孚無料研究所 大田原工場
社会福祉法人　安寧
ゼブラ電子
全薬工業　栃木工場
大日本塗料　那須工場
大宝工業　関東カンパニー栃木工場
那須ダイワ
日本フエルト　栃木工場
パナソニックスイッチングテクノロジーズ
日之出水道機器 栃木工場
広葉　那須工場
富士通　那須工場
富士電機機器制御大田原事業所
富士電球工業　那須工場
まつや薬局
山一化学工業　那須工場
ブローテックス
泉演管
OSP レーベルストック
OSP アドバンス
オカモト
クラフツ　関東工場
摩や(CHEESE GARDEN)
国際医療福祉大学病院
サンテック
三誠（なすの斎場）
社会福祉法人　京恵会
社会福祉法人　邦友会
ギニス
谷黒組
デイリー・プロダクツ・ソリューションズ
那須野農業協同組合
日本ウォーターテックス
フジタ製菓
プリヂストン　栃木工場
丸高屋
ミヤ造風機製作所 那須事業所
三益工業　那須工場
ローマイヤ　栃木工場
いづみや
エス・デー 那須ひろっぱあーとびあ
サノヤス・ライドサービス那須ハイランド営業所
東京計器　那須工場
那須興業
りんどう湖ファミリー牧場
ベニーレイン
ホテルエピナール那須
関東自動車
東亜警備保障
ヤマト運輸 栃木主管支店
ケン・ホテルマネジメント鬼怒川温泉　山楽
カワチ薬品
日産自動車　栃木工場
関東ユウキ食品工業
東洋エレメント工業 栃木事業所
吉野工業所 小川第二工場
ケーズホールディングス
日本郵便　関東支社
YKKAP　埼玉窓工場

公務員
自衛隊

卒業生のメッセージ

阿久津　眞生

はじめに、僕が黒羽高校に入学したいと思った理由についてお話します。それは、自分に合った学習ができるという点と就職先が充実しているという点からです。僕は、黒羽高校の授業は分かりやすいと入学前から聞いていました。それでも正直に言うと「授業なんてどこも同じだろう」と思っていました。しかし、実際に入学して授業を受けてみると、structure に分かりやすいと感じました。先生方の教え方が丁寧で、生徒が無味をもって学習に取り組めるように工夫がされています。そして、僕が思うに、先生と僕たち生徒の距離が近いと、という点が良いところです。先生方は面白く、いつでも楽しく生徒と会話をしてくれます。だから、気軽に話しかけられます。授業のことを質問しても、親身になって教えてくれるので、聞いてよかったと思えます。安心して授業を受けられることが、分かりやすさにつながっていると思います。

さらに、黒羽高校の良いところを紹介します。黒羽高校にはたくさんの行事があります。まずは、定番の体育祭や「八溝祭」と呼ばれている学校祭です。こちらは一年おきに交互に実施されており、どちらも団結力が凄くなります。体育祭では各団が一致団結して戦います。さまざまな競技が行われますが、団対抗で競う応援合戦が見どころです。衣装やダンスを生徒だけで考え、学年を超えて演者を完成させます。めちゃくちゃ盛り上がります。また、「八溝祭」では、各クラスで団結し、来てくださるお客様に喜んでもらえるよう、あれこれ考え出し物を決めています。体育祭での発表もあり、こちらも盛り上がります。次に、スポーツ大会です。スポーツ大会も、体育祭や八溝祭に劣らず盛り上がりがすごいです。僕は運動が好きなので、正直、八溝祭よりもテンションが上がりました。黒羽高校のスポーツ大会では、バレー、バドミントン、卓球、そしてニュースポーツであるさいかつボール、ボッチャという種目があり、クラス対抗で競います。また、クラス全員で戦うドッヂボールも、生徒からのアイデアで新たな種目に加わっています。スポーツが得意ではなくても、クラスで協力して楽しめる行事です。最後に紹介する行事は、新入生歓迎花見句会です。新入生を歓迎しつつ、桜の下で俳句を詠むといった内容で、生徒会員におおよそ3色団子が配られます。この団子のために入学してもよいほどの価値があります。また、みんなの考える俳句はどの句もレベルが高く、何を食べたら思いつくんだろうという面白い句もあるので、意外と楽しいです。そんな俳句を詠む人たちは、きっと、人の分の団子も食べているんだと思います。

次に、黒羽高校の２つ目の良いところを紹介します。それは、部活動です。僕はサッカー部に所属しており、部長としてチームをまとめてきました。僕がサッカー部で特に意識して頑張ったことはコミュニケーションです。これはサッカーを上達させるうえでとても重要なことでした。チームプレイのためというのはもちろんですが、僕たちは合同チームだったため、仮校の人たちと協力するためにとても重要でした。また、僕たちは自分たちで練習メニューを考えていたので、自分たちには何が必要か常に考え、チームメイトとコミュニケーションをとりながら活動を計画しました。僕は部活動を通じて、コミュニケーション力を向上できたと思っています。また、努力と熱意を形々変わ、成長できました。

クラス数の減少にともない、サッカー部を含めた、いくつかの部活動が今年度から妥集仰止になっています。とても悲しい気持ちですが、どの部活動であっても、黒羽高校の部活動は自分を成長させてくれます。人数が少ないため一人ひとりの役割が大きく、逃もが、なくてはならない存在になるからです。僕は就職に向けて所属をしていた若に、部活動をやっていたことが大きな武器となり、自信につながっています。みなさんもぜひ部活動に入って、自分を成長させてください。

最後に、充実した高校生活を送るために何が必要だと考えることをみなさんにお伝えします。それは、今の自分から一歩踏み出す勇気です。僕は、入学したばかりの頃、馴りに知っている人がいなかったので、非常に戸惑いました。そのような中で誰かに声をかけるのは、僕にとってとても難しいことでした。しかし、勇気を出して話しかけてみると、一瞬で友達になれました。「よろしく」と一言だけでも言えたら、あとはなんとかなります。実際、僕がそうでした。

黒羽高校に染まる時間は、みんなちょっとシャイで大人しそうに見えるけど、友達思いの優しい人ばかりです。男女関係なく、皆が良い学校だと思います。私は中学時代、あまり学力が高いわけではなかったし、人の嫌に立つのも得意な方ではなかったのですが、黒羽高校で色々なことにチャレンジし、仲間に助けられ、今ここにいます。

黒羽高校は、生徒一人ひとりに寄り添い、手厚くサポートしてくれる先生がたくさんいます。授業はわかりやすく、行事も楽しく、部活動にものびのびと取り組めるため、充実した学校生活が送れます。ぜひ、黒羽高校に入学して人生において大切な３年間を過ごしてみてはいかがでしょうか。

大森　心華

始めに私が黒羽高校に入学した大きな理由をお話します。私が中学３年生の志望校を決める頃のことを、どの高校に進学するかとても迷っていました。そこで、担任の先生から「黒羽高校は勉強を強嬰から学習し、生徒に寄り添いつつ一人ひとりを成長させてくれる学校だ」と教えていただき、この学校に入学することを決心しました。

実際の授業では分からない問題を先生方が、分かりやすく丁寧に解説してくださいます。周りの席の人と意見を交換し協力して考えたり、先生が生徒の解答を見て回り、疑問点をその場で解決することができたりします。これにより元々勉強が苦手でテストの点数や順位が振るわなかった私ですが、卒業することが楽しいと実感できる機会が増えました。その結果、今では自ら家庭学習にも勤もるようになり、テストでも上位の成績を維持することができています。

また、本校では放多くの行事があり、どの行事も全力で行うので、楽しめること間違いなしです。まずは４月に開催される、新入生歓迎花見句会についてです。絞縄匹縄が舞をした中で最も長く滞在した地が黒羽です。これに関連して全校生徒で桜を楽しみながら一人一句、俳句を詠みます。他の学校にはない黒羽高校独自の行事です。毎年ユニークで興味深い句が作られるのを楽しみです。

次に一年ごとに実施される体育祭と学校祭についてです。体育祭では１～３年生が縦割りの団に分かれて競技を行います。学年ごとに行われるそれぞれの競技に向かってクラスで練習するので絆を深めることができます。そして、特に各団会員で行う応援合戦はとても盛り上がり、この行事の一番の見所です。一方、本校の学校祭である「八溝祭」は各クラスそれぞれ出し物を決めて行います。出し物は一人ひとり協力して準備や運営を行う必要があるので、普段あまり話す機会のないクラスメイトと一緒に作業ができ、仲良くなることができます。また、「自分にできることは何か」を常に考えて行動するので自主性が鍛えられると思います。何を行うかは一から生徒同士で考えるので、そこも魅力の一つです。

さらに、本校の部活動は実況しており、盛んに行なわれています。私は合唱部に所属しており、１年生の後期から部長として精神的に活動しました。その中でも力を入れたことを２つ紹介します。

１つ目は自発的に行動することです。合唱部は私が入学当初に設立されました。初期の部員５名から始まったので、ルールや練習内容も一から模索しました。その中で自ら意見を言ったり、スムーズに練習できるように声掛けをしたりと「自分から動く」ということを心がけました。

２つ目は積極的にコミュニケーションをとることです。この部活動は家う人みんなで同じ気持ちを共有して、一つのものを表現します。複数人でつくりあげるので仲間との連帯は必須です。初めは初対面で、お互い緊張しながら歌っていたのですが、声質やタイミングが合わず苦労しました。私自身人見知りで、自分から話すことが苦手でした。しかし、このままではいけないと思い、勇気を振り絞って私から声をかけました。すると私が思っていた以上に仲良くなることができ、部活動内での距離も自然と縮まっていました。徐々に合唱の質も上がり、今では自信をもって歌うことができます。部長になり、後輩も入り人数が多くなった今でも精神的にコミュニケーションをとることを意識しています。こういった努力を積み重ねることで中学生の時の私より、今の自分が成長していると実感できます。自分を成長させたい方は是非部活動に入部してみてください。

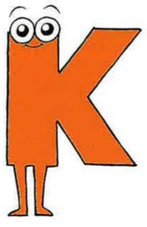
また、本校の先生方は進路サポートも手厚いです。将来の進路決定にもつながる検定試験では１年生の３学期に漢字検定を全員が受験します。その際に、先生方が過去の問題を解説してくださいます。漢字検定だけではなく、英語検定や健康検定、簿記検定や保育検定など各種検定を受験する機会がたくさんあります。また、進路について相談の時間も設定し進学にかかわってそれぞれ数多く行われており、具体的な情報を知ることができます。普段から生徒のことを第一に考えてくださる先生方ばかりでとても心強いです。この中には就職にしようか進学にしようかともらにしようか悩んでいる人もいるかと思います。そんな時には先生方に相談すると、道筋が明白になると思います。それ以外にも学習や興人的な悩みなど、何でも相談しやすい環境が整っていることも本校の特色です。

このように黒羽高校は勉強を基礎基本から学ぶことができ、自分を成長させてくれる学校です。生徒一人ひとりに向き合い、サポートしてくださる先生方がたくさんおり、安心して学校生活を送ることができます。また、行事等も楽しく、充実しているので友人との絆を深めることができます。一生に一度の高校生活をぜひ黒羽高校で過ごしてほしいと思います。

制　服

令和４年度入学生から新しい制服になりました。

黒羽高校マスコットキャラクター



◎プロフィール
名　前：けーちゃん
誕生日：４月１４日
チャームポイント：美脚
その他：
黒羽のイニシャルＫから生まれました。行事のたびに衣装が変わる？かもしれないので、お楽しみに！

大田原市営バス

雲巌寺線、須賀川線
黒磯駅・黒羽高校線
黒羽高校下車

関東バス

黒羽・福祉大・五峰の湯線
西那須野駅・五峰の湯線
大田原市役所・五峰の湯線
黒羽高校下車

◎ 運賃：１回の乗車につき一律 200円
◎ 学割定期券（全路線有効、乗り継ぎ可能）
１ヶ月5,600円　３ヶ月15,600円　１年 57,600円
（R7年４月現在）

栃木県立黒羽高等学校
〒324-0234　栃木県大田原市前田 780　TEL(0287)54-0179　FAX(0287)54-4179
HP　https://www.tochigi-edu.ed.jp/kurobane/nc3/